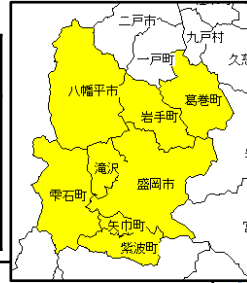


盛岡広域圏経済戦略策定懇話会の設置について

圏域市町村	圏域人口	主要産業
盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町	481,699人 (盛岡市 298,348人)	IT・システム関連産業 観光関連産業
	圏域面積 3,642km ²	



圏域の特長

- 企業、金融機関、大学・研究機関等が県内で最も集積。
- 各施策分野で連携の実績が豊富(例:「もりおか起業ファンド」の設立など)。

【モデル事業の主な取組】

圏域全体の経済成長のけん引

盛岡広域圏の経済戦略の策定

関係市町との連携協約の締結を円滑に進めるため、盛岡広域圏の競争優位性及び課題を明らかにするとともに、今後取り組むべき産業政策などを「**経済戦略**」として、とりまとめる。

IT産業の育成・大型研究施設の誘致と連動した産業振興

盛岡市産学官連携研究センター(コラボMIU)等の支援の下、IT人材を育成するとともに、県内に誘致が進められている国際リニアコライダーと連動した産業振興を図る。



コラボMIU

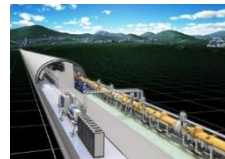
高次の都市機能の集積

救急医療体制の再整備

岩手医科大学附属病院が矢巾町に移転する予定であるため、圏域内の救急医療体制の再構築に向けた調査検討を進める。

高等教育・研究の環境整備

ILCの誘致などを見据え、高等教育機関と連携しながら外国語教育など国際化に対応した人材を育成するとともに、ILCと関連した基礎科学学習やJAXAと提携した宇宙教育などを推進する。



ILC完成予想図
(提供:KEK)

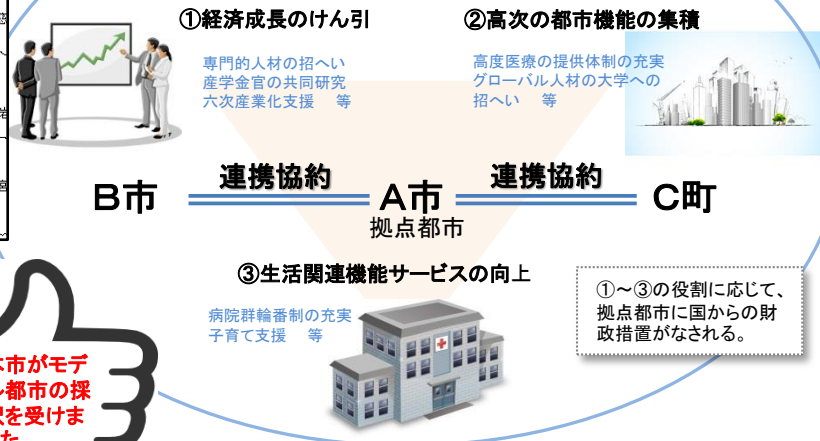
圏域全体の生活関連機能サービスの向上

東日本大震災からの復興推進

内陸避難者の生活再建に向けた支援拠点である「もりおか復興支援センター」など、県内内陸市町として被災市町村からの支援要請に対応していく。

地方中枢拠点都市(圏)

人口減少社会においても、全国の市町村が地方自治体として持続可能な形で行政サービス提供をしていくための、近隣市町村との有機的な連携の仕組み



盛岡広域圏経済戦略策定懇話会

盛岡広域圏の経済戦略を策定するに当たり、産学金官民の有識者等から意見を聴くため設置するもの。

- ◆委員数 15名
- ◆委員候補 商工団体、大学、起業家、金融機関等
- ◆スケジュール・内容(予定)

第1回	9月1日	座長選出等
第2回	10月中旬	素案審議
第3回	11月下旬	素案審議
第4回	1月中旬	細案審議
第5回	2月上旬	細案審議

経済戦略の内容(予定)

- ・盛岡広域圏の社会経済動態
- ・経済成長における盛岡広域圏の優位性及び課題
- ・今後強化又は新たに取り組むべき方向性
- ・達成すべき目標